

はじめまして

令和7年7月以降に生まれたお子さんを募集します

5月1日金～29日金に電話またはEメールで広報広聴課(内線318)

- 応募要領は市ホームページをご確認ください。
- 応募者多数の場合は、6月1日(月)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



沢山食べて大きくなってね!



及川 咲ちゃん(前倉)

令和7年5月29日生まれ
父・麟太郎さん 母・春菜さん

ご縁を結ぶ花が咲きますように



加藤 絃花ちゃん(持田)

令和7年5月7日生まれ
父・勇氣さん 母・佳奈さん

元気に大きくなってね～



横田 彩巴ちゃん(長野)

令和7年12月26日生まれ
父・貴俊さん 母・智香さん

我が家のお姫様♡
うまれてきてくれてありがとう♡



白石 姫丸ちゃん(佐間)

令和7年5月6日生まれ
父・翔悟さん 母・結菜さん

すくすく元気に育ってね



新井 三南子ちゃん(長野)

令和7年5月11日生まれ
父・雅人さん 母・由希子さん

じゅん調にすくすく成長中
きらきら笑顔が魅力です



中島 潤軌ちゃん(清水町)

令和7年6月13日生まれ
父・重陽さん 母・奏英さん

たくさん食べて大きくなってね!



島野 千歳ちゃん(城西)

令和7年5月20日生まれ
父・嘉月さん 母・瑞穂さん

幸せをありがとう
笑顔で元気に育ってね!



秋山 紗凧ちゃん(棚田町)

令和7年5月24日生まれ
父・将吾さん 母・実咲さん

市長コラム

— 新しい行田へ —

第30回「かつて、熊谷も忍藩領だった歴史」



行田市長 行田邦子

市長になって4年目となりましたが、この間、思っていた以上に首長同士が集まる機会が多く、特に熊谷市、鴻巣市、羽生市といった近隣市とは、消防や水防、ごみ処理施設運営、各種事業の共同実施など連携が不可欠なため、おのずと関係は密になります。なかでも興味深い歴史があるのが、熊谷市との関係です。

熊谷の小林市長とご一緒したある会で、熊谷と行田は生活・文化圏が一緒だと盛り上がったので、私が両地域の史実に言及したことがありました。

「江戸時代は、熊谷も忍藩だったんですね。」

これに私の予想以上に反応した小林市長は、「はい。でも、その後、熊谷県になりましたから。」との見事な切り返し!

正確に言うと、江戸時代、熊谷宿など現在の熊谷市域の一部が忍藩領だったのです。熊谷市立江南文化財センターの、熊谷市指定記念物史跡「陣屋跡」に関する記述によると、「江戸時代、熊谷宿は忍藩に属しており、忍藩主の命を受けての町の運営が行われ、宿の役人が担っていました。陣屋跡は、忍藩の役人が交替で訪れ、熊谷宿の運営の監督をした役所の跡であるとされています。」とのこと。熊谷宿の他、石原村や大塚村、池上村なども寛永10(1633)年から江戸時代を通して忍藩の城付領でした。

これに対する小林市長の指摘もまた、まぎれもない史実です。明治6(1873)年6月に、現在の埼玉県北西部と群馬県の大部分とを合わせた熊谷県が誕生し、わずか3年ですが県庁が熊谷に置かれたことはご存じの方も多いかと思います。江戸時代はともに忍藩に属していた両地域ですが、明治維新により行田は忍県を経て、熊谷は入間県と熊谷県を経て、埼玉県へと合流します。

地域の未来を考える時、歴史を振り返ることも大切ですよ。



武蔵国の忍藩領 (正徳2(1712)年時点)

編集・発行／行田市総合政策部広報広聴課
〒361-8601 行田市本丸2番5号
TEL 556-1111 FAX 550-2116

今月の表紙 日常生活で何気なく見掛けるマンホール。しかし、普段私たちが見ることのないマンホールから続く下水道管路は老朽化が進み、定期的な点検や更新作業が必要です。今月は行田市が取り組む、ドローンやAIなどの技術を活用した下水道管路の維持管理に向けた安全対策について紹介します。

現在の友だち登録数38,600人!

行田市公式LINEの友だち登録はこちらから!

● 市政・イベント・防災などに関する行政情報を発信します。

ホームページ <https://www.city.gyoda.lg.jp>



環境にやさしい 植物油インキ